

まなびい あいち



TAKE FREE

ご自由にお持ちください

愛知県生涯学習推進センター情報誌

No. 44

2014.4~6



特集

安城の三河万歳 (P1)

～伝統を守り 次代へ引き継ぐ～



●地域づくり (P3)

まちを活性化する

～西尾市・佐久島 清須・名古屋市～

「おひるねハウス」(南川祐輝氏)

●わたしの夢づくり (P5)

外国籍の人の支援・交流の場づくり

扶桑町多文化共生センター

西部 昭夫 氏

●まなびい探検隊 (P6)

学生の地域活動紹介

～日本赤十字豊田看護大学～

●財団施設だより (P7)

Enjoy Sports Life

～愛知県一宮総合運動場～

●推進センターだより (P8)

ボランティア実践活動支援

●講座・講習会、イベント情報 (P10)

●おすすめ情報 知っ得 (P15)

～愛知県自作視聴覚教材コンクール優秀作品～

●ネットワーク機関紹介 (P9)

三岸節子記念美術館



特集

三河万歳

安城【三河万歳保存会】

伝統を守り

長い歴史の中で培われてきた民俗芸能を継承するために、各地で様々な活動が行われています。三河万歳を継承するために、安城、西尾、幸田で保存会が結成され活動しています。今回は安城の三河万歳保存会を取り上げ、会長の山口富也さん、副会長の杉浦重夫さんにお話を伺いました。



神道三河万歳



三河御殿万歳



三曲万歳

三河万歳とは

「新しい年がよい年であるように」との願いを、言祝ぎ(ことほぎ：寿のこと)のせりふに込めて舞う正月の祝福芸です。元来は、太夫(たゆう)と才蔵(さいぞう)の二人で演じられました。

安城の三河万歳

江戸時代、三河万歳は江戸城や大名屋敷の座敷に上がり舞うことを許されていたそうです。江戸では、万歳と言えば三河万歳を指すほどでした。もともと万歳は、家々の玄関先や門の辺りで舞う門付け(かどつけ)が普通ですが、三河万歳は得意先を回る座敷万歳が主流だったそうです。三河には安城の「別所」、西尾の「森下」、小坂井の「宿(しゅく)」に万歳師たちの集団がありました。明治時代になると占いや祈祷(きとう)をする万歳は禁止され、神道(しんとう)の形をとる神道三河万歳に変わったそうです。

安城・別所の神道三河万歳は、昭和の初期までは盛んでしたが、戦後衰退しました。一方、明治の頃より安城の福釜(ふかま)、榎前(えのきまえ)を中心に、尾張万歳の影響を受けた御殿万歳や三曲万歳が盛んになりました。昭和42年に、福釜・榎前の人たちが中心となって三河万歳保存会を結成し、別所の神道三河万歳の伝授を受けて安城の三河万歳へと発展したそうです。

「私たちが保存会を結成したのは、より多くの後継者を育てて三河万歳を後世に伝えていくことが務めだと考えたからです」と、結成時から会員である会長の山口さんが話してくださいました。

安城の三河万歳の演目

安城の三河万歳の演目は、神道三河万歳、三河御殿万歳、三曲万歳の3種類があるそうです。神道三河万歳は、鶴、亀、海老、鯛、繁盛、豊年など、めでたい詞(ことば)をつらね、太夫と才蔵の二人で面白おかしく舞います。安城の別所で伝えられてきた演目です。三河御殿万歳は、新春に鶴と亀が訪れて、家を建てる際に神々を呼び込み、そこへ七福神が来てにぎやかに祝い舞います。太夫は扇を手に中央に、才蔵は鼓(つづみ)を持って左右2~3人ずつ並んで演じます。三曲万歳は、歌舞伎(かぶき)の名場面を題材に、こっけいな言葉やしぐさで演じます。鼓に三味線と胡弓(こきゅう)を加え、3つの楽器を使うので三曲万歳といいます。

「三河万歳を舞うこつは、見に来てくださった人を笑顔にして喜んでもらえるように、先ずは自分が笑顔を絶やさずに、楽しんで舞うことですね」と会長の山口さん。



次代へ引き継ぐ

愛知県教育委員会では、子どもたちが地域に伝わる民俗芸能の奥深さを理解し、郷土を理解する気持ちを高めるために、民俗芸能保存団体と交流できる環境を整える事業として「伝統文化出張講座」を実施しています。平成25年度は、安城の三河万歳保存会などが「伝統文化出張講座」を実施しました。

三河万歳の出張講座

安城の三河万歳の出張講座は、安城市立二本木小学校の6年生を対象に、3回にわたって行われました。

- 1回目 講話と鑑賞 芸能体験（鼓・掛け声・舞の体験）
- 2回目 芸能体験（太夫と才蔵のグループに分かれての練習）
- 3回目 芸能体験（グループに分かれての練習、まとめの発表）

出張講座で三河万歳を体験した子どもたちは、「三河万歳が昔から安城に伝えられてきたことを知って誇りに思いました」「実際に三河万歳をやってみて、とても難しくて奥が深いなと思いました」などの感想をもちました。

「この出張講座を通して、子どもたちに少しでも三河万歳を体験して楽しんでもらえたらと思っています。指導した子どもたちが将来保存会に入って、一緒に舞う日が来ることを楽しみにしています」と副会長の杉浦さん。

後継者の育成

安城の三河万歳保存会の会員は、現在28名です。保存会の練習は、月2回行っているそうです。その他に、後継者の育成のために保存会の人々が学校に出向いて児童・生徒の育成指導を行っています。育成指導は、昭和57年の県立安城農林高校郷土芸能クラブを皮切りに、平成7年に市立丈山小学校、平成8年に市立安城西中学校、平成18年に市立安城東部小学校で開始したそうです。

「以前に安城農林高校で教えた子が、昨年、18年ぶりに保存会に入会してくれてとてもうれしく思いました。三河万歳は三河地方に代々継承されてきた伝統芸能として国の重要無形民俗文化財に指定されており、今後も保存活動に全力を尽くしたいです。」と副会長の杉浦さんが力強く話してくださいました。



大夫グループの練習



才蔵グループの練習



丈山小学校 三河万歳クラブ



安城西中学校 郷土芸能研究会



安城東部小学校 三河万歳クラブ

西尾市一色町佐久島

島を美しくつくる会

島おこしを担う、島民たちの自主活動

三河湾に浮かぶ、日本の古きよき時代の原風景が残る島

一色さかな広場に隣接された佐久島行船のりばから、佐久島西港渡船場までわずか20分の船旅で佐久島に渡ることができます。そこには古きよき時代の日本の原風景を残した黒壁の家並みや里山、島の風景に溶け込んだ様々な現代芸術作品「佐久島アート」に出会うことができます。佐久島は県内最大の有人島で、東京ディズニーランドの約3倍の面積があります。島の歴史は古く、縄文・弥生式の土器や古墳時代の円墳などがあり、いにしへの文化の香りを感じ取ることができます。現在人口は約260人、その島に年間7万6千人もの観光客が訪れる佐久島の魅力について「島を美しくつくる会」の副会長である鈴木喜代司さんに話を伺いました。

島おこしのはじまり

平成3年の総合保養地域整備法に基づく構想に当時、佐久島の開発も取り上げられ、マリーナ・海を望むゴルフ場・リゾートホテル建築といった計画が挙がったそうです。そこで行政と多くの島民の了承を得て進もうとした矢先、バブル崩壊とともに計画が頓挫してしまったそうです。そして月日は流れ、国土庁（現・国土交通省）の「よい風が吹く島が好き女性委員会」の視察を受け入れ、新たな島おこしが始まりました。これをきっかけに「新しい島づくり」「女性の視点から見た魅力ある島づくり」等の検討を行い、平成8年に島民による「島を美しくつくる会」が発足したのだそうです。

「アートによる島おこし」がスタート

「よい風が吹く島が好き女性委員会」のコーディネートにより、「アートによる島おこし」が実施されました。「当初は珍しさもあって、アートの島として、多くの観光客やメディアの取材が増えました。しかし、アートばかりが先行し、島の魅力を伝えることができている状況になってしまいました」と鈴木さんは当時を振り返ります。島民たちからは「アートで島おこしができるのか」という不満が高まってきました。



【イーストハウス】(南川祐輝作)

島民中心の島おこしの原点へ帰る

アートから離れていった島民の気持ちをもう一度取り戻すために、アート事業については行政との協働で委託業者 OMM (オフィス・マッチング・モウル) を通して佐久島でしか味わえないオンリーワンのアート事業を展開することとし、島の長老にも伝統的な太鼓や伝統行事の保全・継承に一役買っていたいただき、「三河・佐久島アートプラン21<祭りとアートに出会う島>」として、再出発することになりました。島を美しくつくる会は、島にあるオブジェを今後どのように見せることができるのかと考えた結果、島の自然を利用しようということになりました。四季折々の花を咲かして、オブジェを見せるよう工夫し「一人のお客さんが、春夏秋冬と何度でも訪れていただけるように」と鈴木さんはおっしゃっています。

島外ボランティアの協力

その他の活動として、にほんの里100選に選ばれた「黒壁の家並み」の保存運動を行う「黒壁運動」や海を豊かにするため藻場の再生を行う「アマモボランティア」などをイベント化し、多くの方に協力していただいたそうです。「一人一人のボランティアの方が、口伝えでまた他の方を呼んでいただき、回を重ねるごとに人数が増えています。島おこしのお手伝いをしてもらっています」。

失敗は成功になる！絶対に。

「まず、とりあえずやってみる。失敗しても失敗から学ぶものは多い。人がたくさん集まれば、いろんな意見は必ず出てくる。その意見に耳を傾け、そしてまた挑戦することが大切だと思います。」と、語る鈴木さんからは島おこしにかかる情熱が伝わってきました。あなたも一度、「祭りとアートに出会う島」に渡ってみてはいかがでしょうか。

島を美しくつくる会は

佐久島の資源を発掘して磨きをかけ、島の活性化を進めていくために設立された、島民による自主活動組織です。



【副会長の鈴木喜代司さん】



【黒壁運動】



【アマモボランティア】

【「島を美しくつくる会」主な予定】

- ・アマモボランティア (平成26年7月13日)
- ・太鼓フェスティバル (平成26年10月26日)
- ・黒壁運動 (平成27年2月1日)

愛知県の各地で活動されている「あいちの地域づくり活動団体」のみなさん。活動を通して地域づくりや地域の活性化に貢献し、人と出会い交流を広めていくことが、自身の生きがいにもつながっています。今回は西尾市佐久島と名古屋市・清須市に出かけ、地域で活躍する地域づくり活動団体のみなさんにお話を伺いました。

美濃路まちづくり推進協議会

～ロマンと感動のまちづくり～

美濃路まちづくり推進協議会は美濃路の豊かな文化に包まれた町並みの保全と地域の活性化を目指して様々な活動に取り組んでいます。

広域のまちづくり

「美濃路まちづくり推進協議会」は平成10年9月に設立されました。美濃路は東海道熱田(宮の宿)から中山道垂井宿をつなぐ脇街道で、400年を超える歴史を持っています。その中の名古屋市西区から清須までの約8kmには、古い町屋、屋根神様、山車蔵、そして信長や秀吉にまつわる伝承などが残されています。しかし、近年この地域は歴史の面影が失われてきています。そこで、美濃路の豊かな文化に包まれた町並みの保全と地域の活性化のために、愛知建築士会名古屋西支部、地元商工会、郷土史家等の有志が会員となって、1区3町(名古屋市西区、旧西枇杷島・新川・清洲)で広域の「美濃路まちづくり推進協議会」を発足させたそうです。



【地域づくり研修交流会でのプレゼン】

地域の歴史を形にして

現在までおもな活動として、美濃路にある本陣跡、一里塚跡、屋根神様、宝塔等の27か所に史跡説明板を設置し、美濃路マップを作成して美濃路ウォッチングを実施しました。そして、代表的な町屋の実測調査をし、空き町屋を再生活用して町づくりの拠点「みのじの館」を開設し、古い町屋を改修した「一休庵」や「飴茶庵」の開店に協力しました。また、ポケットパーク基本計画案を市に提案し、新川橋橋詰ポケットパークと津島街道分岐ポケットパークを実現させたそうです。



【古い民家を改修した「一休庵」】

「私自身が建築士なので、看板等、形にして残すことにこだわっています。地域の歴史は知っているようで知らないことがあります。形に残っていれば地域の歴史が伝わると思います。説明板を設置している最中に、近所の人が見に来て感心してくれたことがありました。それに、新川橋橋詰ポケットパークのように、思っていた以上のものができた時など喜びはひとしおです」と、会長の臼井鏝造さんが想いや喜びを話してくださいました。こうした取り組みが認められて、平成14年度に読売新聞「遊歩百選」に選ばれ、中部の未来創造大賞建設文化部門優秀賞を受賞し、平成20年度には愛知県地域づくり活動表彰されました。



【新川橋橋詰ポケットパーク】

美濃路を見つめて

平成22年は、名古屋城築城に伴い、清須から名古屋へ都市の移転がされた「清須越」から400年目の年でした。そこで、清須越400年事業ネットワークに参加し、清須越マップや書籍を作成し、平成24年度には、名古屋都市センターの助成を得て伝馬橋史跡説明板の設置を実現しました。また、平成24年度から始まった「四間道(しけみち)・那古野界隈まちづくり協議会」にも参加し、美濃路を含めた四間道の歴史的町並みの保全に取り組んでいます。



【伝馬橋史跡説明板の設置】

「私たちのまちづくりは広域のため、他の町づくり団体と連携して幅広く活動していくことと、自分たちの活動の基盤である美濃路を見つめることが大切です。失われていく古い街並みの保存を通して将来に文化を伝え、古いものを活用して地域を活性化する活動にこれからも取り組んでいきたい」と、臼井会長は今後の活動への想いを語ってくださいました。

【あいちの地域づくり活動団体情報コーナーのホームページ】

あいちの地域づくり

URL <http://www.pref.aichi.jp/chiiki/dantaijyohou/>

●島を美しくつくる会 URL http://www.sakushima.com/land/utsukushiku_tsukuru/

●美濃路まちづくり推進協議会(愛知建築士会名古屋西支部) URL <http://www.e-meisei.net/>

わたしの夢づくり

自らの学びや経験を活かして地域で積極的に活動する方々の
実際に活動する様子や生の声をお届けします。



西部 昭夫 さん (平成 25 年度「地域活動実践講座」事例発表者)

扶桑町多文化共生センターの代表として、町内や近隣の市町に在住の外国籍の人向けの日本語教室の運営、国際交流・多文化交流の推進、困り事の相談活動に積極的に取り組んでみえる西部昭夫さんにお話を伺いました。



外国籍の人の支援や交流の場づくり

趣味を活かして社会貢献を

定年で名古屋での勤めをリタイヤし、地元へ戻っての活動場所を求め、それまで学んでいた中国語を勉強できる教室に入りました。その教室の仲間から、江南市の国際交流協会が主催する「ふくらの家」の『中国語で語ろう会』を教えてくださいました。ある日、中国籍の人に日本語を教えてくださいましたと依頼され、日本語ならと引き受けることにしました。そんな時、地域の扶桑町が「日本語ボランティア入門ゼミナール」(愛知県国際交流協会主催)の参加募集を始めたので、日本語の教え方を学ぶことができると期待して受講しました。入門ゼミナールが終了した後、扶桑町はゼミナール修了者で日本語教室の立ち上げを行いました。日本語教室立ち上げ会議の中で、会の名を「扶桑町多文化共生センター」とし、日本語教室を「おしゃべりCafe」と名付けました。そして、初代の代表を参加者の総意で勧められました。「代表の器ではないと思いましたが、少しでもお役に立てるならと引き受けることにしました」と西部さんはおっしゃいました。

気持ちが通じ合う喜び

外国籍の人たちと一般住民の方との国際交流・多文化交流では、料理講座、国際交流パーティー、お茶会など、様々な活動を試行錯誤を重ねて行ってきました。外国籍の人は連絡なしで欠席することがあり、何人集まるか分からなくて困ったことがたびたびあったそうです。でも、参加した外国籍の人たちの楽しそうな笑顔を見ると、苦労が報われる思いがしました。最近、中国の人たちが春節に招待してくれたり、ベトナムの人たちが郷土料理を振る舞ってくれたりするそうです。「外国籍の人たちと気持ちが通じ合うことがなによりうれしいことです」と西部さん。国際交流・多文化交流活動に、献身的に取り組んでいるボランティアのみなさんの頑張りにも感謝されていました。



日本語教室 (おしゃべりCafe)

日本の良さを知ってほしい

外国人研修生は3年くらいで国に帰ります。その時はお別れ会を開いて、寄せ書きの色紙やミニアルバムを渡します。それを懐かしそうに見ながら、涙を流して別れを惜む研修生もいます。そんな研修生の中には、国に帰ってから、手紙やメールで近況を伝えてくれる人もいます。「研修生が国に帰って、日本は良かったと言ってもらえるように、日頃から接しています」と西部さん。「私たちの活動はボランティアなので大変だけれど、少しでも外国籍の人の役に立っていると思うとやりがいを感じます。そして、私たちのやっていることを若い世代の人たちに受け継いでいってもらえるようにしなくてはなりません」と、多文化共生センターでのやりがいや課題について話してくださいました。



国際・多文化交流 (国際交流パーティー)

まなびの探検隊

学校法人 日本赤十字学園
日本赤十字豊田看護大学

R C B –Red Cross Basketball–

私たちはR C Bというバスケットボールサークルです。

R C Bとは赤十字バスケットボール「Red Cross Basketball」の略で、すべての部員が女子です！

高校時代バスケ部だった子、ただバスケが好きな子、初心者の子、それぞれいます。R C Bは毎週水曜日を活動日としています。授業や実習でなかなか全員が揃うことができませんが、年に1、2回ほどは全国のバスケットボールサークルが集まる大会にも出場しています！

看護大学でも戦えるぞ！というところを見てもらいたいです！！



滋賀県へみんなで遠征！

毎年行われているバスケットボールサークルの大会に参加し、バスケを思いっきり楽しむことができました。二泊三日で試合が組まれており、他の県から来たチームと対戦しました。今回の試合は好成績とはいえない結果でしたが、試合会場の付近の民宿へ泊ったりして、チームの仲が深まるのはもちろん、他大学サークルとの交流もあり、バスケを通してたくさん楽しい思い出をつくることができました。

地域の方々とも触れ合える大イベント…大学祭「いとすぎ祭」

R C Bでは学祭で模擬店を行い、地域の方との交流を行っています。昨年は1年生から3年生、総動員で準備から販売まで、協力して行い、無事に終わることができ、サークル長としてはホッとした気持ちでした。

こうしてバスケ以外の事にもチームで協力し合えるところが、とても好きです。私たち3年生は引退となりますが、これからも後輩にはR C B、大学、さらに地域全体を盛り上げていってほしいと思います。



(3年 山田 奈々美)

// 地域に開かれた看護大学として //

地域住民の一人ひとりが主体的に健康づくり活動に参加できるよう、ヘルスプロモーションを展開しています。詳細については、

➡ 日本赤十字豊田看護大学 企画・地域交流課 Tel : 0565-36-5111 Fax : 0565-37-8558 へ
お問合せください。

愛知県一宮総合運動場

場長のひとり言

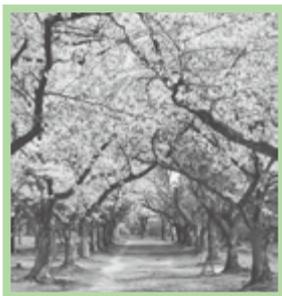
永井 成人 場長



織物で有名な一宮市の東部、千秋町に位置し、地元の皆様からは『千秋の県営グラウンド』と呼ばれ親しまれています。

当運動場は、桜を始め数多くの樹木に囲まれた緑豊かな施設で、全天候舗装の陸上競技場を始め、野球場、サッカー場、テニスコートなど各種競技会や練習会が行われる施設が整備された総合運動場です。

場内の遊歩道では、高齢者の体力づくり・健康維持増進を図ることを目的とした「千秋歩こう会」(ウォーキング同好会)が活動するなど、「いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しんでいただく」を合言葉に、県民の皆様にも親しまれる施設づくりを目指しています。



また、運動場をより美しくするために、地域協働事業として年2回、地域住民の皆様等と共に、場内の枯葉清掃と桜の苗木補植のボランティア活動「桜守りワーク」を開催するほか、「植栽管理等ボランティア」を募集しています。

これからは花見の季節です。皆さんも是非、お気軽に当運動場にお越しください。

運動場での新情報などをホームページに掲載しています。

いちのみや
日記より

春季テニス教室、春季ジュニアテニス教室、中国気功健康教室の参加者を募集しております。お友だちとご一緒に、ぜひご参加ください。

お問い合わせはこちらから

〒491-0804 一宮市千秋町佐野字向農 756

TEL (0586) 77-0500

FAX (0586) 77-0699

愛知県一宮総合運動場

検索

<http://homepage2.nifty.com/itinomiya/>

【主な事業】

▼教室

- ◆テニス教室 (春季・秋季)
- ◆ジュニアテニス教室 (春季・秋季)
- ◆ちびっこ水泳教室 (7・8月)
- ◆中国気功健康教室 (年4期)
- ◆小中学生のための陸上教室 (秋季)

▼大会

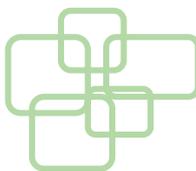
- ★レディースソフトテニス大会
- ★レディースビギナー・レギュラーテニス大会 (毎月 ※1・2・8月は除く)
- ★シニアソフトテニス大会 (春季・秋季)
- ★早起き軟式野球大会 (春季～秋季毎週日曜日)
- ★選抜ゲートボール大会

▼家族の体験活動推進事業

- ◆家族でテニスをしよう
- ◆家族で馬と遊ぼう

▼地域交流事業

- ◆スポーツウィーク (全施設無料開放週間)



早起き軟式野球大会



ジュニアテニス教室

アクセス

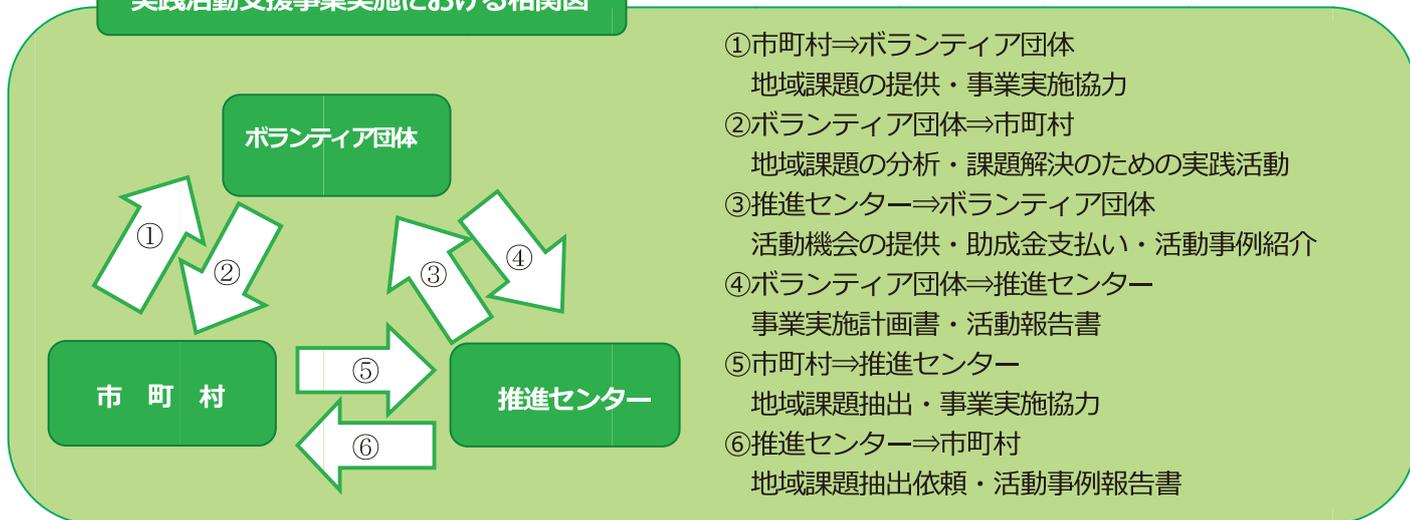
- 車
- ・名神高速「一宮」インターから6km
- ・名古屋高速道路「一宮東」出口から3km
- 公共交通機関については、ホームページをご覧ください。

生涯学習ボランティア支援事業

平成 25 年度ボランティア実践活動支援事業

平成 25 年度より愛知県生涯学習推進センターでは、地域の抱える課題をボランティア団体と市町村との協働で解決する実践活動を行うことにより、ボランティア活動の場のさらなる拡大や市町村での活用に繋げていくことを目標に、ボランティア実践活動支援事業を実施することとしました。

実践活動支援事業実施における相関図



平成 25 年度は、知立市と東浦町の 2 ボランティア団体が実践活動を行いました。

つながろう～私たちにできる自主防災を学ぶ～

知立市地域婦人会連絡協議会

知立市は、比較的自然災害の少ない土地柄のため、市民の災害への危機意識が比較的低く、女性の視点からの対策、備えも十分でないと感じていました。

東日本大地震を契機とした自主防災活動の必要性が喚起される中、今回の事業で地域をつなぐ自主防災活動に取り組みました。自主防災セミナーや炊き出し体験をした後、市の防災訓練に参画することとし、地域婦人会として出来ることを提案し実施しました。また、防災講演会では、日本赤十字社の東日本大地震における活動の様子から地域のつながりの重要性を学び、避難所などの狭い場所でも周りの迷惑とならない健康体操を学びました。

これからは、女性の立場から見た対策や役割の重要性を発信しつつ、会員個々の才能を集結し、地域をつなぐ、地域に求められる、達成感のある楽しい活動を実践していきたいと思えます。

今回学んだ防災意識「自分の身は自分で守る」を根底としながら、会員が率先して活動できるようになることで、地域で頼りにされる団体を目指していきます。



防災に対する意識を高め、地域防災力を高める

東浦防災ネット

第 35 回「東浦町産業まつり」の一環として、東浦防災ネットと東浦町防災交通課が共同で「防災フェア」を実施しました。

「防災フェア」への来場者は 2 日で延べ 2,500 人を数えました。訓練用機材を使用した初期消火や心肺蘇生法を体験できるコーナーを設けたり、防災に関する紙芝居や、ぬりえを行うコーナーを設けたりするなど、大人から子供までが楽しめる内容となるよう工夫し、多くの方に見学・体験をしていただきました。

住民が多数来場した東浦町産業まつりの会場で「防災フェア」を行政と共同で実施することにより、住民の防災に対する意識を高め、地域防災力を高めることに寄与することができ、「東浦防災ネット」の活動についても、地域住民に広く周知することができました。今後の地域での自主防災活動等にこれまで以上の理解・協力を得ることが期待できると思われれます。

また、会場において、防災に関するアンケート調査を実施したことにより、住民の意識や意向を把握でき、課題を行政と共有することができました。



ボランティア団体に地域を良くしていこうという思いがあっても、活動の場はなかなか与えられないという状況にあります。この実践活動支援事業により地域での課題の掘り起こしが、県内市町村自らの手で、若しくは地域ボランティアが活動の場を求めて行政へ働きかけることにより活性化し、その解決に向けてボランティア活動のフィールドが広がり、ひいては地域の活性化に繋がっていく一助となることを期待しています。

一宮市三岸節子記念美術館

Ichinomiya City Memorial Art
Museum of Setsuko Migishi



今回は、「一宮市三岸節子記念美術館」に伺いました。一宮市の名誉市民である三岸節子画伯の功績を讃え、画業を後世に伝えるとともに、市民の芸術への関心を高めるために開館しました。

一宮市のある愛知県北西部は、大正初期から繊維産業が盛んでこの地域の経済を支えてきました。市内いたる所にあった機織り工場の屋根はのこぎりの歯に似ているところから、「のこぎり屋根」と呼ばれました。

三岸節子画伯の実家は毛織物工場を営んでいました。その生家跡地に彼女の70年にもおよぶ画業を称え、平成10年に一宮市（当時は尾西市）三岸節子記念美術館が開館しました。

外観は素焼きのレンガづくりで、のこぎり屋根を連想させる独特な雰囲気となっています。入口には三岸節子像があり、来館者をお出迎えしているかの



中央部分の大きな天窗

ようです。館内は全体的にとても明るい空間です。特に、常設展示室は、ご息子の三岸黄太郎さんの外光の入る美術館にして欲しいとの希望を取り入れ、中央部分が大きな天窗になっています。「開放感あふれる展示室で、時間の許す限りじっくりと作品をご覧頂きたいです。」と学芸員の堤さん。また、展示室奥には別棟の土蔵展示室があり、アトリエで使用していたものが置かれています。画伯の絵にも描かれた黄色い八角形のテーブル（フランスでも愛用）があります。是非ご覧ください。

◇三岸節子画伯とは

生まれつき足が悪かった彼女は絵に興味を持ち、16才の時上京。女子美術学校卒業後三岸好太郎氏と結婚しますが、若くして未亡人となりました。子育てをしながら、画家の道を買った彼女は、40才過ぎで女流画家協会の創立の発起人として活動し、芸能選奨文部大臣賞を受賞しました。89才の時に女性洋画家として初めて文化功労者に選ばれました。アトリエは東京都鷺宮、神奈川県大磯、フランスへと移り、94才で亡くなるまで絵を描き続けた力強い女性です。



三岸節子画伯 80才（仏・ヴェロンにて）
一宮市三岸節子記念美術館蔵 ©MIGISHI

◇作品をより一層楽しめるよう工夫

来館者は希望により、学芸員による作品の専門的な説明を聞くことができます。絵の描かれた場所、作者の当時の状況などの説明を聞くことにより、作品と作者に対するイメージが一層深まります。来館された際には是非ご利用下さい。



学芸員による展示説明

◇開かれた美術館

大人から子どもまで、美術館で学んでもらおうと様々な企画を行っています。子どもに美術館を身近に感じてもらうために設立した、「せつこっこクラブ」は、絵の鑑賞会はもちろん、ワークショップや近隣の美術館の見学などを企画しています。大人向けには「美術の学校」と称し、美術評論家や大学教授による講座などを開催しています。また、特別展、企画展の開催中に吹き抜けエントランスホールを利用して「ミュージアムコンサート」も行なわれます。2階スペースは一般への貸出可能な実習室、展示室があり創作発表の場として利用されています。



せつこっこクラブワークショップ



ミュージアムコンサート

芸術を学びに出かけてみませんか。三岸節子画伯の作品から何かを得られるかもしれません。

【一宮市三岸節子記念美術館のご案内】

開館時間：9:00～17:00（入館は16:30まで）
休館日：毎週月曜日（月曜日が祝・休日の場合は直後の平日）、年末年始
料 金：一般 320 円、高大生 210 円、小中生 110 円
特別展がある場合はその都度定めます。
住 所：一宮市小信中島字郷南 3147-1
T E L：0586-63-2892

申込 対 対象 定 定員 料 受講料、入場料、参加費 問 問合せ 内 内容 休 休館日 場 場HP ホームページあり

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	情報提供機関・問合せ・申込先
◆講座・講習会		
はじめてのジェルネイル 4/8(火)、4/22(火)、5/13(火)、5/20(火)、 5/27(火) (全5回) 19:00~20:30 内 初めての方でも簡単にできます。	対 一般女性 定 15名 料 6,000円(材料 費別途必要)	愛知県体育館 HP 名古屋市中区 問 Tel052-971-2516 申 3/13(木)9:30~電話にて申込(定員 になり次第締切)
気持ちよく暮らすための家事の基本を学ぶ 生活講習初級編 4/12(土) 10:00~14:30 内 第2・第4土曜日を中心に全16回の講座です	対 学生、一般 定 30名 料 40,000円	名古屋友の家 HP 名古屋市昭和区 問 Tel052-831-7411 申 4/11(金)までに申込。詳しくは電話 でお問い合わせください。
特別展「大浮世絵展」記念講演会 「浮世絵に遊び、学ぶ」 4/12(土) 14:00~15:30 内 講師：国際浮世絵学会理事長・岡田美術館長 小林忠氏	定 220名 料 無料※聴講には 大浮世絵展チケット (観覧済み半券 可)が必要	名古屋市博物館 HP 名古屋市瑞穂区 問 Tel052-853-2655 申 当日 12:30~整理券配布
第65回 Human&Social サイエンスカフェ シリーズ「日本」を考える(1) 「日琉二つの王朝文化をくらべてみる」 4/12(土) 15:00~17:00 内 ヤマトと琉球の文化の類似性と相違点を、「王 朝」をキーワードに考えていきます。	定 30名(定員にな り次第締切) 料 1,000円 (スイーツ盛り合わ せ+飲み物代)	名古屋市立大学 HP 名古屋市瑞穂区 問 Tel052-872-3536 申 電話、FAX、メールで申込。
重森千青と学ぶ日本庭園の魅力 ~ガラス作家とともに 4/20(日) 13:30~15:00 内 作家・重森千青氏による庭園講座、ガラス作 家・西中千人氏との対談の後、分館爲三郎記念館 に移動し庭園を鑑賞します。	料 500円 ※入館料別途必要	古川美術館 HP 名古屋市千種区 問 Tel052-763-1991 申 電話にて申込
野外教室「親子で楽しむ森のクラフト 輪 切りの木で動物を作ろう」 5/4(日) ①10:30~12:00 ②13:30~15:00 内 輪切りの木を使い、オリジナルな作品を作りま す。	対 親子 定 ①②各40名 料 無料	(公財)愛知公園協会緑化センター HP 豊田市西中山町 問 Tel0565-76-2106 申 電話又はホームページ「申込フォー ム」より申込
第4回いなざわ子ども生活塾 5/17(土)、6/21(土)、7/19(土)、8/16(土)、 9/6(土)全5回連続講座 10:00~12:00 内 収穫と調理、針と糸を使って、お掃除、染めて 包んで、子ども茶会(予定)	対 小学生 定 20名(定員にな り次第締切) 料 3,000円全5 回分(資料代・材 料費・保険料含む)	足立学園総合研究所 (愛知文教女子短期大学内) HP 稲沢市稲葉 問 Tel0587-32-5169 申 4/7(月)~5/8(木)電話、FAX、メ ールで申込。
ファミリー鑑賞 day 5/18(日) 13:30~15:30 内 ベビーカーもOK!うるさくたって大丈夫!家 族で楽しく鑑賞します。	対 子どもとその家 族 料 無料(常設展観 覧料別途必要)	稲沢市荻須記念美術館 HP 稲沢市稲沢町 問 Tel0587-23-3300

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	情報提供機関・問合せ・申込先
蜂宿をつくってみよう 6/1 (日) 9:30~11:00 内 竹筒をつかって、狩蜂の巣を作ります。	対 一般 定 20名(定員になり次第締切) 料 100円 (保険代)	豊田市自然観察の森HP 豊田市東山町 問 Tel.0565-88-1310 申 5/22(木)9:00~電話受付
ふたつの《種をまく人》をめぐって 6/14 (土) 14:00~15:30 内 ポストン美術館の《種をまく人》と日本にあるもう1枚の《種をまく人》をめぐり物語や、バルビゾン派が活躍した時代をお話します。 場 名古屋都市センター11階ホール	対 一般 定 150名 料 無料 ※要当日入館券または半券	名古屋ポストン美術館HP 名古屋市中区 問 Tel.052-684-0101 申 往復はがきもしくはHP内メールフォームに必要事項をご記入のうえ申込。
星空教室②工作と3D映像「Mitaka」投影「宇宙を探検！」 6/21 (土) 15:00~16:30 雨天決行 内 地球を飛び出し、宇宙の姿を3Dで見ます。 持ち物：お持ちの方は星座早見盤	対 一般(中学生以下は保護者同伴) 定 30名(定員になり次第締切) 料 無料	大府市自然体験学習施設二ツ池セレクトナHP 大府市横根町 問 Tel.0562-44-4531 申 電話、または直接来館で受付
◆展覧会・展示会		
土びなギャラリー ~4/13 (日) 9:00~17:00 内 豊根村周辺では土びなを飾る習慣があり、近所の方々が持ち寄って展示。	料 無料	道の駅グリーンポート宮嶋HP 北設楽郡豊根村 Tel.0536-87-2009 休 水曜日(祝日の場合は翌平日)
所蔵企画展 身近な小宇宙(コスモス)一室内を描くー ~5/11 (日) 10:00~17:00 ※入館は16:30まで 内 エドガー・ドガ《踊り子たち》を当美術館の所蔵品より初公開、マティス他約64点展示します。	料 一般800円、 高大生600円、 小中生300円	メナード美術館HP 小牧市小牧 Tel.0568-75-5787 休 月曜日(祝日の場合は翌平日)
特別展「発掘!モンゴル大恐竜展」 ~6/8 (日) 9:30~17:00 ※入場は16:30まで 内 恐竜発掘の聖地ゴビ砂漠が名古屋市科学館に出現!!	料 一般1,300円 高大生800円 (要学生証)、 小中生500円	名古屋市科学館HP 名古屋市中区 Tel.052-201-4486 休 月曜日(祝日の場合は翌平日)、第3金曜日(祝日の場合は第4金曜日)、 ※3/28(金)は特別開館
印象派 ー光ふるとき ~6/8 (日) 9:30~17:00 内 印象派、後期印象派の画家たちの作品に加え、印象派に影響を受けた日本人画家たちによる作品もあわせて展覧いたします。	料 無料	鞍ヶ池アートサロン (トヨタ鞍ヶ池記念館内) HP 豊田市池田町南 Tel.0565-88-8811 休 月曜日(祝日の場合は翌平日)
市制60周年記念企画展 「祝・還暦!がまごおりモノ語り」 4/1(火)~5/6(火・振休)10:00~17:00 ※入館は16:30まで 内 60周年=還暦を迎えた蒲郡市。これまでの折々の出来事を資料と共に振り返ります。	料 無料	蒲郡市博物館HP 蒲郡市栄町 Tel.0533-68-1881 休 月曜日・第3火曜日(祝日の場合は開館)

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	情報提供機関・問合せ・申込先
藤井達吉の全貌一野に咲く工芸 宙を見る絵画 4/5(土)～6/1(日)10:00～17:00 ※入館は 16:30 まで 内 近代工芸の先駆者「藤井達吉」。染織・金工・刺繍など多様な技法のほか、日本画・装幀・図案もご紹介します。	料 高校生以上 1,000 円、小中 生 500 円	岡崎市美術博物館 HP 岡崎市高隆寺町 Tel.0564-28-5000 休 月曜日(祝日の場合は翌平日)
所蔵日本画展「御山の景・水辺の景」 4/5(土)～7/6(日)10:00～16:00 内 山と水辺という描かれた場所による印象の違いや、着色画と水墨画による表現法に注目するなど、それぞれの画家によってとらえられた景観をお楽しみください。	料 一般 500 円 中大生 300 円	桑山美術館 HP 名古屋市昭和区 Tel.052-763-5188 休 月曜日(祝日の場合は翌平日)
ボーダレス・アート・コレクション —芸術がほどいてゆく境界— 4/12(土)～5/25(日)9:00～17:00 ※観覧券販売は 16:30 まで 内 本展は〈美術的なもの／非美術的なもの〉のボーダーを揺さぶり、問い直してゆく様々な作品—絵画、彫刻、建築、工芸品—など合計 250 点以上を展示いたします。	料 高校生以上 600 円、中学生 以下無料	高浜市やきものの里かわら美術館 HP 高浜市青木町 Tel.0566-52-3366 休 月曜日(祝日の場合は翌平日)
春季特別展 没後 250 年記念「徳川宗春」(展示室 1・2) 4/12(土)～5/25(日)10:00～17:00 ※入館は 16:30 まで 内 尾張家歴代でとりわけ人気の高い、徳川宗春。遺されたゆかりの品々を一堂に会し、数奇な運命をたどった異端の殿様の生涯をたどります。	料 一般 1,200 円 高生 700 円、 小中生 500 円 (蓬左文庫・徳川 美術館共通観覧 料)※毎週土曜日 小中高入館無料	名古屋市蓬左文庫 HP 名古屋市東区 Tel.052-935-2173 休 月曜日(祝日の場合は翌平日) ※5/7(水)は展示室のみ臨時開室
特別企画展 「桃山・江戸の華やぎ 古唐津・古武雄」 <small>こがらつ こだけお</small> 4/12(土)～6/15(日)9:30～16:30 ※入館は 16:00 まで 内 桃山時代の「古唐津」と、江戸時代の「古武雄」。本展ではこれらの名品を選びすぐり、多彩な魅力をご紹介します。	料 一般 900 円、 高生 700 円、 中学生以下は無 料	愛知県陶磁美術館 HP 瀬戸市南山口町 Tel.0561-84-7474 休 月曜日(祝日の場合は翌平日)
ほっこりあったか絵手紙展 4/20(日)～5/6(火・振休)9:00～19:00 ※最終日は 9:00～16:00 まで 内 蒲郡絵てがみの会による作品展です。はがき作品のほか、絵封筒や杉丸太の輪切りに描いた作品もお楽しみ下さい。	料 無料	蒲郡市立図書館 HP 蒲郡市宮成町 Tel.0533-69-3706 休 月曜日(祝日の場合は開館)
桜ヶ丘ミュージアムサテライト展示 幻想と奇想のリアリズム 高木勲展 4/22(火)～6/29(日)9:00～17:00 内 エアスプレーを用いて寓話的な幻想世界を描いた高木勲を、13 点の作品で紹介いたします。	料 無料	豊川市御津文化会館 HP 豊川市御津町 Tel.0533-76-3720 休 月曜日(祝日の場合は翌平日)
1870 年代から現代まで 「ガラスアート 80 選」 4/22(火)～10/26(日)10:00～17:00 ※入館は 16:30 まで	料 一般 800 円、 高生 600 円、 小中生 400 円	大一美術館 HP 名古屋市中村区 Tel.052-413-6777 休 月曜日(祝日の場合は翌平日)

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	情報提供機関・問合せ・申込先
野鳥写真展 5/3(土・祝)～5/25(日)9:00～17:00 内 野鳥写真の展示作品展(4/1(火)～4/30(水)野鳥写真募集中)	料 無料	愛知県弥富野鳥園 HP 弥富市上野町 問 Tel.0567-68-2338 休 月曜日(祝日の場合は翌平日)
◆遊び・体験		
春休みものづくり体験 2014 ～4/6(日)9:30～16:30 内 ガラ防糸を使ったコースター作りを体験する。製作時間は30分程度。	対 小学生～一般 (小学生以下は保護者同伴) 定 1日28名(予約優先・当日受付可) 料 1枚100円	豊田市近代の産業とくらし発見館 HP 豊田市喜多町 問 Tel.0565-33-0301 休 月曜日(祝日の場合は翌平日)
子ども読書週間記念行事 春のおはなしだいすきスタンプラリー 4/23(水)～6/30(月) ※休館日の火曜日を除く 内 スタンプカードは高浜市立図書館(本館)、高取図書館(分室)、吉浜図書館(分室)で配布。 場 高浜市立図書館、高取図書館、吉浜図書館	対 幼児～一般 料 無料	高浜市立図書館 HP 高浜市碧海町 問 Tel.0566-52-0240
名古屋海洋博物館クイズラリー 4/26(土)、4/27(日)、4/29(火・祝)、5/3(土・祝)～5/6(火・振休)9:30～17:00 内 クイズの正解者には素敵な景品をプレゼントします。(数に限りがございます。先着順) 場 名古屋海洋博物館	料 無料(別途入館料必要)	(公財)名古屋みなと振興財団 名古屋海洋博物館・南極観測船ふじ HP 名古屋市港区 問 Tel.052-652-1111
県民の森 「森のバーベキューパーティー」 4/27(日)11:00～14:00 内 美しい新緑の中、キャンプ場でBBQを楽しみませんか。BBQ用食材をご用意します。(食材別途予約注文)	定 20名 料 大人200円、小人100円(キャンプ場利用料)	愛知県民の森 HP 新城市門谷 問 Tel.0536-32-1262 申 4/22(火)までに電話にて申込
森林公園 「スプリングフェスタ」 4/29(火・祝)10:00～15:00 内 市民参加型のエンターテイメント【演目】太極拳、ウクレレ演奏、吹奏楽、ベリーダンスなど 場 愛知県森林公園 一般公園野外演舞場	料 無料	愛知県森林公園 HP 尾張旭市大字新居 問 Tel.0561-53-1551
見つけよう 旭高原の春 5/3(土・祝)～5/4(日・祝)1泊2日 内 旭高原の自然にふれながら、親子と一緒に「春を探す」ハイキングを楽しみます。また、自然の材料を使ったクラフト体験もします。	対 小学生以上の子どもとその家族 定 150名 (応募者多数の場合は抽選) 料 大人5,600円 中学生以下4,900円	愛知県旭高原少年自然の家 HP 豊田市小滝野町 問 Tel.0565-68-3200 申 4/1(火)～4/10(木)はがき、FAX、メールで申込。詳しくは電話でお問い合わせください。
お話友の会フェスティバル 5/11(日)14:00～15:00 内 大型紙芝居や人形劇などと盛りだくさん。ご家族おそろいでお越しください。	料 無料	東海市立中央図書館 HP 東海市中央町 問 Tel.052-601-5335

講座名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	情報提供機関・問合せ・申込先
レッツ地引き網 6/7(土)～6/8(日) 泊2日 内 地引き網体験、捕れた魚をさばいて野外炊飯、南知多ビーチランドで海洋生物の学習	対 小学生以上の子どもとその家族 定 36家族 144名 料 大人 5,500円、中学生以下 4,400円	愛知県美浜少年自然の家 HP 知多郡美浜町 問 Tel.0569-88-5577 申 4/23(水)～5/7(水)はがき、FAX、メールで申込。詳しくは電話でお問い合わせください。
レディースレギュラーテニス大会 6/10(火) 9:30～ 内 女性を対象に、初級者・中級者が気軽に参加できるテニス大会です。	料 1組(2名) 3,000円(大会当日に会場でお支払いください)	愛知県一宮総合運動場 HP 一宮市千秋町 問 Tel.0586-77-0500 申 5/1(木)～6/10(火) 所定の申込書に必要事項をご記入のうえ、運動場窓口、又はFAXで申込。
DAYキャンプ 家族でつくろう! バター&マヨネーズ&マーブルリングうちわ パート1:6/21(土)、パート2:6/22(日) 9:20～受付 16:00 解散 内 日帰りの日程で、家族で「バター」や「マヨネーズ」を手作りします。クラフトでは、きれいな模様のできるマーブルリング染めで「うちわ」づくりに挑戦します。	対 3歳以上の子どもとその家族 定 各70名(20家族程度) 料 1人 1,500円	愛知県野外教育センター HP 岡崎市千万町町 問 Tel.0564-83-2221 申 5/7(水)～5/21(水) 郵送、FAX、インターネットのいずれかで申込
愛知こどもの国 「ゴールデンあそびフェス」 5/3(土・祝)～5/6(火・振休) 10:00～16:00 内 みどぼんとの写真撮影会や塗り絵、各種遊びブース、キッチンカー、地元物産市など。	料 無料(キッチンカー、地元物産市は実費)	愛知こどもの国 HP 西尾市東幡豆町 問 Tel.0563-62-4151

◆芸能・その他

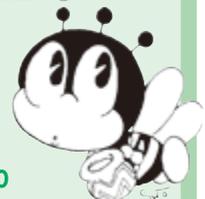
とよはしアートフェスティバル 2014 「大道芸 in とよはし」 5/4(日・祝)～5/5(月・祝) 12:00～18:00(予定) 内 海外のアーティストをはじめとする世界の大道芸人達(中国雑技、ポールダンス、パントマイム、ジャグリングなど)が様々な妙技を繰り広げます。 場 穂の国とよはし芸術劇場(豊橋市西小田原町Tel.0532-39-8810)・豊橋駅南口駅前広場	料 無料	財団法人 豊橋文化振興財団 HP 豊橋市西小田原町 問 Tel.0532-39-5211
アンデスの音楽 大地の賛歌 6/21(土) 15:00 開演 内 本場ポリビアからやってくるフォルクローレの実力派グループ AKAPANA のコンサートです。	料 一般 3,000円(前売券は2,500円)全席指定です。	豊川市小坂井文化会館 HP 豊川市伊奈町 問 Tel.0533-78-3000 申 4/20(日)～小坂井文化会館・フロイデンホール等の窓口で販売。電話での予約は4/22(火)より。

〈お知らせ〉 学びネットあいちネットワーク機関募集

ここで紹介しているのは、ネットワーク機関から寄せられた情報を抜粋したものです。ネットワーク機関になると、「学びネットあいち」をとおして、自機関の講座やイベントの学習情報発信や他の生涯学習関係機関の情報の閲覧などの機能が利用できます。詳しくは、「学びネットあいち」の情報提供機関・団体募集のページをご覧ください。

学びネットあいち <http://www.manabi.pref.aichi.jp>

愛知県生涯学習情報システム
学びネットあいち



知っ得

第58回 愛知県自作視聴覚教材コンクール 審査結果

第58回 平成25年度愛知県自作視聴覚コンクール入選作品を紹介します。なお、歴代の入選作品(最優秀賞・優秀賞)を「学びネットあいち」の学習コンテンツガイド「自作教材から学ぶ」で紹介しています。

最優秀賞 学校教育部門

最優秀賞
 燭光をつなぐ
 ～岡崎の匠 磯部ろうそく店の伝統～
 おかざき映像教材研究会 C班
 岡崎市視聴覚ライブラリー



ビデオ教材

岡崎の伝統工芸である和ろうそく職人の磯部さんを題材に、伝統を受け継いでいくことの努力や苦労、責任の重さについて学ぶ作品です。

最優秀賞 生涯学習部門

最優秀賞
 三河木綿 ～伝統を紡ぐ人々～
 おかざき映像教材研究会 A班
 岡崎市視聴覚ライブラリー



ビデオ教材

三河で作られる「三河木綿」の伝統を伝えていこうとする、三河木綿保存会代表の高木宏子さんの思いと努力が伝わってくる作品です。

優秀賞 学校教育部門

ビデオ教材

なし作り
 ～ジャンボなし「新高」～
 大府市視聴覚教育研究会

優良賞 学校教育部門

ビデオ教材

空気を探る
 ～空気自動車から～
 おかざき映像教材研究会 E班
 岡崎市視聴覚ライブラリー

学校教育部門

ビデオ教材

地域に根ざすコミュニティFM
 ～FMおかざきのはたらき～
 おかざき映像教材研究会 B班
 岡崎市視聴覚ライブラリー

コンピュータソフト教材

エンサイクロペディア
 おかざき
 おかざき映像教材研究会 F班
 岡崎市視聴覚ライブラリー

コンピュータソフト教材

郷土読本「安城」学習補助画像データベース
 ごみのゆくえ～最後の最後まで 追いかけて!!～
 安城市教育委員会指定研究
 郷土読本資料研究

コンピュータソフト教材

岡崎の偉人たち 2
 おかざき映像教材研究会 D班
 岡崎市視聴覚ライブラリー

佳作 学校教育部門

ビデオ教材

パン工場ではたらく人びと
 ～はたらく人びとの工夫～
 海部地区小中学校視聴覚ライブラリー
 自作視聴覚教材研究会
 南ブロック蟹江 A チーム

ビデオ教材

三河の伝統文化を守る人々
 ～豊橋の手筒花火～
 安城市教育委員会指定研究
 メディア教材制作研究
 ビデオ教材制作班

コンピュータソフト教材

ごみのゆくえ
 海部地区小中学校視聴覚ライブラリー
 自作視聴覚教材研究会
 愛西ブロック佐織 A チーム

コンピュータソフト教材

江戸博士になろう!
 安城市教育委員会指定研究
 メディア教材制作研究
 ソフト教材制作班

佳作 生涯学習部門

ビデオ教材

自然を歩く
 杉本 敏男

ビデオ教材

「竹炭焼き」
 ～里山を守ろう!～
 加賀 通義 (豊明ビデオクラブ)



Facebookはじめました!
 「いいね!」お願いします
 講習会、イベントなど様々な生涯学習情報を配信しています。

編集・発行/公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県生涯学習推進センター
 〒460-0001 名古屋市中区三の丸三丁目2番1号(愛知県東大手庁舎2階)
 TEL:052-961-5333 FAX:052-961-0232 E-mail:nfo@manabi.pref.aichi.jp

TAKE FREE
 ご自由にお持ちください